

27年新課程入試

27年新課程センター試験「理科」 国立大学“予告”速報

国立大は過半数が“予告”を公表！
文系学部＝基礎2、理系学部＝発展2が中心！

旺文社 教育情報センター 24年4月

今春の高校入学者から、新学習指導要領による数学と理科がスタートした(全面実施は25年度から)。新課程入試の初年度となる27年へ向けて、現在、国立大を中心に出题科目等の「予告」が公表され始めている。特に理科は指導要領上の改訂が大きいことに加え、センター試験の実施方法が特殊になるので注意が必要だ。ここでは、国立大のセンター試験理科について、「予告」の概要を見ていこう。

※本資料では、理科の新課程各科目について便宜上、次のように表記する。

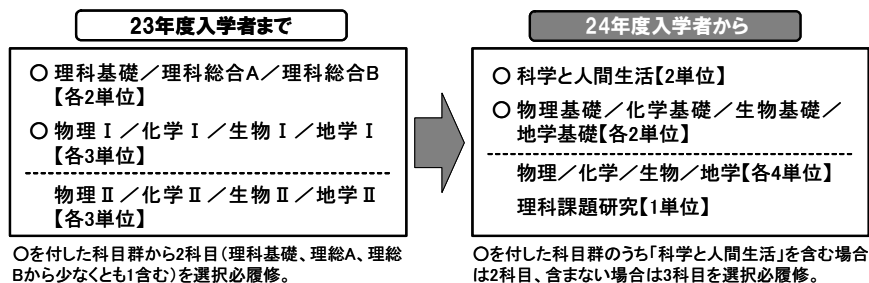
- ・基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」)…基礎科目
- ・基礎を付していない科目(「物理」「化学」「生物」「地学」)…発展科目

1. 新課程&27年センター試験「理科」の概要

◎ 新課程「理科」履修科目&標準単位数

旧課程と新課程の違いを下の図に示した。ポイントは、物理・化学・生物・地学の各科目に関して、旧課程「I・II科目＝3単位」⇒新課程「基礎科目＝2単位、発展科目＝4単位」となった点だ。

また、例えば「物理」という名称に狭義と広義が生じたことに注意。つまり、発展科目の「物理」そのものと、基礎科目まで含めた分野全体としての「物理」がある。このことは各大学の「予告」の記述にも大きく影響している(後述)。



◎ センター試験「理科」の選択パターン

27年のセンター試験から、理科は上記の基礎4科目・発展4科目が出题科目となる。非常に特徴的なのは、大学入試センターから各大学の入試科目の利用方法について、次の4パターンが提示されていることだ。

【選択方法A】:基礎2科目 =4単位に相当 ※1科目でも可。
 【選択方法B】:発展1科目 =4単位に相当
 【選択方法C】:基礎2科目+発展1科目 =8単位に相当 ※基礎は1科目でも可。
 【選択方法D】:発展2科目 =8単位に相当

※センター試験受験上は「基礎1科目」も可能(選択方法A・C)。ただし、国立大については、国大協より公平性の観点から「基礎1科目」の選択は除いた方が望ましい旨、ガイドラインが出されている。

現行のいわば旧課程センター試験では、理科は各I科目(物理Iなど)が出題科目となっており、国立大文系学部では1科目(履修上は3単位に相当)、理系学部では2科目(同6単位)課されるのが一般的だ。これが新課程センター試験になると、文系学部で多いとみられる選択方法A・Bで4単位、理系学部はC・Dで8単位と、いずれも受験生にとっては負担増となる。

2. 27年センター試験「理科」利用科目 各大学の「予告」

◎「予告」公表状況

各大学は上記の4パターンを基本に、理科の利用科目を決定する。24年4月中旬現在の「予告」公表状況は次のとおり。なお公表校数が過半数を超えている国立大は、可能であれば前年度(24年3月)中に公表するよう、国大協から要請が出されていた。

●HPにおける「予告」公表状況 (4月中旬現在/旺文社調べ)

【国立大】47大学(82大学中/公表率57%)
 【公立大】7大学(81大学中<25年新設予定の秋田公立美術大含む>/公表率9%)
 【私立大】0大学

◎ センター試験「理科」選択パターン 各大学の概要

現状の公表校を見る限り、「文系学部=基礎2」、「理系学部=発展2」が中心。難関大や医学部で予想されていた「基礎2+発展1」は、単独指定はほぼ見られず、「発展2」と選択になっている場合が中心だ。

また、「基礎2」指定の文系学部では、発展科目でも受験可能な場合が多い。これは大学入試センターと国大協が各大学に配慮を求めていることが影響していると思われる。ただし、その際の発展科目の選択は、大学により3つに分類できる。

●「基礎2」の選択の他…

- ・「発展2」でも可の大学 ← 科目数(2科目)であわせたもの … 京都大・九州大など
 - ・「発展1」でも可の大学 ← 単位数(4単位)であわせたもの … 東北大・名古屋大など
 - ・発展で代替可能な大学 ← 「基礎1+発展1」などが可能 … 北海道大・東京大など
- ※上記に挙げた個々の大学については、変更の可能性があるので注意が必要。

このほか特に教育学部では、選択方法A~Dのいずれも可とする大学(主に地歴・公民とあわせて3~4科目選択としているため)や、基礎・発展の「全科目から1(または2)」とする大学(東京学芸大や長崎大など)もある。全科目からの選択は、公表校数は現状少

ないが、公立大でも見られる。

なお、大学入試センターから現状発表されている理科の実施方法は、発展科目の試験時間・配点は基礎科目の2倍を想定（例；基礎＝30分 [50点] / 発展＝60分 [100点]）、全8科目から最大3科目の受験が可能、など。例えば「基礎2」「発展1」のいずれも可の大学で、すべてを受験した場合はどちらのパターンで判定を受けるのか、あるいは異なる選択パターンの受験生とはどのように公平性を確保するのかなど、各大学で未定の部分も多い。具体的な実施方法が明らかにされていない中で、特に国立大は「予告」の公表を求められており、その記述に苦勞が垣間見える大学もある。

◎「予告」の難解さ

各大学の選択パターンとは別に、「予告」で目を引くのがその難解さだ。理科が基礎・発展の2本立てとなるために、理科だけでも例えば「基礎2、または発展1」と選択肢が増え、さらに他教科を含めた選択（「地歴・公民、理科から3」など）となると、選択パターンはより多様化する。ちなみに国公立大文系型では最大6教科8科目受験となる（地歴から1、公民から1、理科から基礎2を選択した場合）。

また、上述したように、例えば「物理」といっても狭義と広義が存在する。本資料で便宜上「基礎」「発展」とした科目は、実際は「基礎を付した科目」「基礎を付していない科目」と表記されており、このことが「予告」を一層難解にしている。

●ある大学の「予告」の記述

基礎を付した科目から1科目または2科目を選択。ただし、「基礎を付した科目」を選択せずに「基礎を付していない科目」を選択した場合には、「同一名称科目を含む基礎を付した科目」を選択していない場合に限り、「基礎を付した科目」を選択したものとみなす。

※つまり、原則「基礎1または2」で、発展でも代替可能。ただし同一名称科目は不可、ということ。



24年センター試験でのトラブルを受け、大学入試センター、文科省の双方に検証委員会が設けられ、改善策が練られている。しかしその一方、全く別の流れとして、各大学の27年「予告」の公表が同時進行で走っている。

「予告」の公表が進めば、高校現場では対策を始めるし、高校生はそれに合わせた勉強を始める。そうすると少なくとも27年までのセンター試験については、検証委員会が完全にゼロベースで見直すことは、もはや不可能だろう。「第1解答科目」のシステムが27年も引き継がれることも必至といえる。すでに「予告」でこの用語を使っている大学もある。

大幅改正のあった24年センター試験、およびそれを利用する各大学の入試については、高校現場からは「わかりづらい」との声が多く聞かれた。「予告」を見る限り、複雑さでいえば27年はそれを超えるものになる。受験にあたっては、より一層の注意が必要になるだろう。

◎ 主要大の予告

各国公立大の「予告」内容は下記サイトを参照（公表され次第、随時更新）。

● 旺文社教育情報センターHP

[27年\(2015年\)新課程センター試験「理科」国公立大 予告一覧](#)

● 27年セ試「理科」科目選択パターン【予告】

大学	学部(学科<専攻>)	日程	「理科」科目選択パターン					備考
			基礎2	発展1	基礎2 + 発展1	発展2	全体から2	
北海道大	総合入試(文系),文,教育,法,経済	前	●					発展で代替可能(同一名称科目不可)。
	総合入試(理系),医(保健学系), 歯,獣医,水産	前				●		
	医(医学系)	前				●		物・化・生から選択。
	文,教育,法,経済	後	●					発展で代替可能(同一名称科目不可)。
	理,医(保健学系<検査技術,理学療法>), 歯,薬,工,農,獣医,水産	後				●		
	医(保健学系<放射線>)	後				●		物必須。
東北大	文,教育,法,経済	前	●	●				
	理,工,農	前				●		
	医,歯,薬	前				●		物・化・生から選択。
	経済	後	●	●				
	理	後				●		
東京大	文科	前	●					発展で代替可能(同一名称科目不可)。「基礎2 & 発展1」を選択した場合は基礎2で判定。
	理科	前				●		
	全科類(理Ⅲ除く)	後					●	同一名称2科目不可。3科目受験は基礎2で判定。
東京工業大		前				●		
		後					●	
名古屋大	文,教育,法,経済,情報文化(社会システム情報)	前	●	●				3科目以上の受験は基礎2で判定。
	理,医,工,農,情報文化(自然情報)	前				●		指定科目は従前の科目系を予定。
	医(医)	後				●		物・化・生から選択。
京都大	総合人間(文系),文,教育(文系), 法,経済(一般,論文)	前	●			●		
	総合人間(理系),教育(理系),理, 医(人間健康科学),薬,農	前				●		
	経済(理系)	前		●				
	医(医)	前				●		物・化・生から選択。
	工	前				●		物必須、化・生から1。
九州大	文,教育,法,経済(経済・経営)	前	●			●		
	経済(経済工),理,医(保健),芸術 工,農	前				●		
	医(医)	前				●		生必須、物・化から1。
	医(生命科学),歯	前				●		物・化・生から選択。
	薬	前				●		化必須、物・生から1。
	工	前				●		物・化必須。
	文,法,経済(経済・経営)	後	●			●		
	経済(経済工),理(化学,地球惑星 科学,生物),農	後				●		
	理(物理)	後		●				物必須。
	理(数学)	後		●				
	歯	後				●		物・化・生から選択。
	薬	後				●		化必須、物・生から1。
	工	後				●		物・化必須。

※今後変更されることも充分ありうるため、必ず選抜要項等で確認されたい。

※例えば後期で一部の学科が実施していない場合でも、学部名で大括りで表記している大学もある。